

三学年だより

No, 4

令和 7年 6月 3日
太宰府市立太宰府西中学校
文 責 : 江崎 彰泰

中間考査、中体連大会・コンクールに向けて ～「あと一步の努力」と「あきらめない心」～

6月になりました。体育会では、実行委員、リーダーを中心に3年生（リーダー学年）として、いろいろな場面でみなさんの「一生懸命な姿」「優しさ」「温かさ」を見ることができました。

あれから2週間が過ぎました。本日の学力診断テストの手ごたえはいかがでしょうか？さらに、金曜日には中間考査が行われます。3年生になってからの2ヶ月間の勉強の成果が試されます。

熱闘(ガッツ)～太西星としての誇りを胸にスイッチを入れ 仲間と熱き闘志を燃やせ！～

体育会のスローガンです。体育会と同じく中間考査でも、「みんなのために」「クラスのために」という気持ちで中間考査にのぞみ、3年生みんなが“ガッツ”を出そうではありませんか。そのためには「あと一步の努力」が必要です。

もう一步努力すれば、あと1問解いていけば、あと5分見直しをしておけば、あと10分勉強しておけば結果が出るのに……。みなさんは気づいてないと思いますが、こういうことはたくさんあります。

「もうダメだ」と思ってから、あと1問解いてみる。「もう読めない」と思ってから、あと1ページ読んでみる。「この問題分らない」「歯が立たない」「もうダメだ」…。そこであきらめて投げ出すか、歯を食いしばって頑張るかが運命の分かれ道です。

今日からのテスト勉強では、「この辺でやめておけばよいか」という気持ちを抑えて、あと少しだけ努力してみましょう。金曜日の中間考査では、あきらめずに投げ出さずに最後まで粘り強くテストにのぞんでください。

そして、一人一人がテスト勉強で一生懸命やったからこそ生まれる“喜び”や真剣にやりきったからこそ湧き上がる“達成感”を味わいましょう。

最後の夏・・・中体連大会・コンクール始まる

6/14(土)から、いよいよ中体連総合体育大会が始まります。

この大会は筑紫区大会から始まり、筑前地区大会、福岡県大会、九州大会、そして全国大会へと進んでいきます。日本一にならない限り必ずどこかで負けてしまい、負けたら引退です。1つでも多く勝つ、1つでも上の大会に進むことを仲間とともに目指していきましょう。「2年間一緒に汗を流してきた仲間のために」「支えてくれた家族のために」「お世話になった先輩や後輩のために」「応援してくれた人のために」など、残された1ヶ月足らずの時間「人のために一生懸命努力する」ことを心がけてください。「誰かのために」という気持ちが強ければ強いほど、心を込めて真剣に練習することができるようになります。そして、部活動でも「あと一步の努力」を大切にしていきましょう。「あと1球」「あと1本」「あと1回」「あとひと声」、昨日の自分よりも一步だけ努力をしてみましょう。自分が真剣に練習すれば仲間も真剣になり、部がまとまります。さらに、隣で練習している他の部にもその空気が伝わっていきます。真剣な努力の連鎖です。

努力の連鎖でそれぞれの部が、心を込めた練習を重ねて本番を迎えることを期待しています。

もうこれまでと思うのも自分 まだまだやれると思うのも自分

「どうせダメ・やってもムダ」とあきらめていませんか？

「ノミ」を知っていますか。大きいものでも数ミリ、下手すると見落としてしまうほどの大きさの生き物です。しかし跳躍力においては世界新記録保持者です。何しろ最大で自分の身長の200倍も跳ぶのですから…。

このノミを使って1つの実験が行われました。ノミが跳び出そうとすれば飛び出せるぐらいの高さのガラスのびんにノミを入れ、上にガラス板でフタをしておく。ガラス板は透明ですから、ノミは閉じ込められたことに気づきません。自慢の跳躍力で、ぴょんと飛んでみます。すると見えない壁や天井にぶつかって、床に落ちてしまいます。

あれ？ ぴょん コツ ぼと

あれ？ ぴょん コツ ぼと

何度も何度も繰り返し飛んでみますが、そのうちノミは跳ばなくなります。そしてそうなったノミは、ガラス板を取っても、二度と跳ばなくなってしまう。

「自分は、これぐらいしか飛べないんだ」と諦めてしまい、高く跳ぼうとすらなくなるんです。

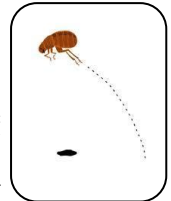
みなさんの中にも、そんな人はいないでしょうか。目標を持って頑張ってみたけれど、あまりいい結果が得られなかったので、諦めてしまっている人。

もしかすると、高い目標を持つことを放棄してしまっている人もいるかもしれません。勝手に自分に限界を設けてしまうと、成長が悪くなります。高く跳べなくなります。

でも、みなさんの上にはガラス板はありません。

高く跳ぼうとさえ思えば、いくらでも高く跳べるようになります。

人は人生の中で何度も「ガラスびんのノミ」のように「負け・失敗・挫折」を味わうことになります。「負け・失敗・挫折」を経験したとき、それを成長するための糧とするのか、自ら壁をつくってしまうのか、あきらめる材料にするのかは自分次第です。



高校一日体験 7/3（木）

この日は、朝から一日体験先の高校に行き、高校生活を体験します。授業体験や先輩方との交流、昼食体験や高校の先生への質問などを行う予定です。

○高校や学科の特徴や学習内容を知り、自分の進路を具体的に考えるきっかけにしよう。

○高校を見学することで、1年後の自分の姿を想像し、これからの中学校生活に目的意識をもとう。

これがこの体験でのねらいです。今から総合学習の時間に準備をしていきます。

有意義で実りある体験にしましょう。

【体験先の高校 5校】

○九州産業(普通科・創造工学科) ○筑紫台(普通科・総合学科)

○福岡常葉(普通科・情報処理科) ○精華女子 ○東福岡



保護者のみなさまへ

体育会では、子ども達に温かいご声援を送ってくださりありがとうございました。天候の影響で、予定より開始時間が遅れご迷惑をおかけしました。子ども達はリーダー学年として一生懸命に取り組み、立派な体育会にすることができました。

中間考査、中体連大会に向け、お子さまへの叱咤激励をよろしくお願いいたします。

また、6/20(金)は「進路説明会」の実施を予定しています。お忙しいとは存じますが、ご参加のほどよろしくお願いいたします。